

各地の導入医療機関情報など、旬の情報をお知らせする情報誌

医療費あと払い News Letter

「医療費あと払いサービス」最新情報をまとめてお届けします！

2026年1月号

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

2001年12月に設立されました当社は、本年、創業25年目の四半世紀という節目を迎えることとなりました。これまでに1,800件以上の医療機関様にご導入いただき、23万人を超える登録会員（患者）数、そして月間56,000件以上のご利用件数という実績を積み重ねて参りました。

これも一重に皆様の御支援の賜物と心より感謝申し上げます。

謹賀新年



当社は、医療費の口座振替立替払いに特化した唯一の企業として、昨今厳しさを増す医療機関の経営環境の中で、患者サービスの向上と経営の効率化を両立する仕組みを提供しております。

具体的には、患者様の受診後の医療費の支払いについて、公共料金の口座振替と同じ仕組みによりクレジットカードやスマホと言った中間媒体無しでの会計待ち時間ゼロのキャッシュレス支払い（立替払い）を提供する一方、医療機関の皆様については未収金管理業務からの解放と月額固定の安価なシステム利用料のみのご負担によりクレジットカード等の従量制決済手数料負担の大幅な低減を実現しております。

また、シンプルなスタンド・アローン構成により医療情報や患者情報の漏洩リスクを回避するセキュリティ面の安全性を確保し、安心してご利用頂ける環境を整えております。

今後は、医療機関様の多様なニーズに応えるべく事業領域の拡大を図ると共に、医療機関の在り方を考える上で欠かせない「患者視点」に立った医療サービスの充実を更に追求して参ります。

2026年の干支である「丙午（ひのえうま）」は、明るさ・情熱・決断力を象徴し、力強い成長段階を表すとされており、60年に一度巡って来る干支ですので、当社も四半世紀の歩みを礎に、次の時代に向けて挑戦を続けて参りますので、本年も変わらぬ御支援を賜ります様お願い申し上げます。

令和8年1月 代表取締役 関野 正明

1月の導入医療機関様・薬局様のご紹介

複数医療機関で「医療費あと払い」新規導入！

今月も複数の医療機関様で「医療費あと払い」サービスの新規導入がありました。

沖縄県の宮古島市にある奥平産婦人科医院様は、会計待ち時間の短縮と未収対策を目的として口座振替サービスの導入を検討していました。院内フローを確認のうえ、他社サービスとも比較検討し、当該クリニック様の要望に最もマッチする当社の「医療費あと払い」サービスを選択していただきました。

埼玉県の狭山市にある杏クリニック様は、在宅診療の診療費回収で既に他社の口座振替サービスを利用されていましたが、口座申込書に不備が生じた際の手間や、引き落しができなかった際の督促業務を改善する目的で、当社の

「医療費あと払い」サービスに切り替えていただくことになりました。

薬局では1店舗が新規導入、3店舗が追加導入！

薬局部門でも複数の薬局様で「医療費あと払い」サービスが開始となります。

有限会社薬師堂薬局様の訪問薬局ヤクシドウが新規導入となりました。株式会社水戸薬局様からは、ミツワ薬局第二高砂店、水戸薬局在宅医療支援センター店が追加導入となり、株式会社松永様からは、枚方いつき薬局ビオルネ店が追加導入となりました。

「医療費あと払い」サービスを利用し「操作が簡単」「未収管理の手間が軽減された」と好評で、系列の他の店舗で追加導入を決める調剤薬局様が多いのも特徴です。

お問合せ・資料請求はこちらまで

Tel : 03-3237-3039

平日 午前9時～午後6時まで

医療費あと払い で検索

株式会社メディカルファイナンステクノロジーズ

New !

1月の新規導入医療機関

クリニック

奥平産婦人科医院様（沖縄）

杏クリニック様（埼玉）

薬局

訪問薬局ヤクシドウ様（福岡） 枚方いつき薬局ビオルネ店様（大阪）

ミツワ薬局第二高砂店様（東京）

水戸薬局在宅医療支援センター様（東京）

〈医療機関インタビュー〉 テーマ：紹介で広がる「医療費あと払い」サービス

今回は、他院様からのご紹介をきっかけに「医療費あと払い」を導入された在宅診療クリニック様の導入事例をご紹介いたします。

つむぎホームケアクリニック様（愛知県）

当院は在宅支援診療所ですので、外出することが困難であったり、お支払い行為が難しい患者様が対象となることから、お金のやり取りに手間がかからないよう、開業前より口座振替の導入を考えていました。

開業前にお世話になっていたクリニックが医療費あと払いを導入していたのですが、とても良いサービスと感じたため、MFT社を紹介していただきました。導入費用も安く、請求に手間がかからない部分などが良いと感じ、導入を決めました。

毎月の請求作業も、電子カルテのファイルと連動できるため5分程度で簡単に済ますことができ、会計業務の手間が大分省けています。引落しができなかった患者様がいても、立替払いなのでMFT社で督促等を対応してもらえますし、分からぬことがありますれば電話ですぐに対応いただけるので、安心して

サービスを利用することができます。

また、患者様の利用料もさほどかからないため、介護で忙しいご家族様や、家族に負担をかけたくないと思っていらっしゃる患者様には非常に喜ばれています。

「医療費あと払い」を導入したおかげで、診療時間にも十分に時間を割くことができています。今後も当院の理念である、一人一人の変わりゆく病状や心の状態に合わせて診療を行い、「幸せに過ごせるまちを支えるクリニック」であるために、患者様や地域のニーズに柔軟にこたえていくクリニックを目指し、日々変化していきたいと思っています。



なのはな診療所様（東京都）

当院は一昨年5月に東京の練馬区に開業した在宅診療主体の診療所です。開業直後からMFT社の「医療費あと払い」サービスを利用しています。

MFT社からサービスの提案を受ける前に知り合いのクリニックの先生や開業コンサルティング会社の社長からMFT社の「医療費あと払い」のサービス内容や使い勝手を聞いていたこともあり、MFT社からサービスの説明を受けた当日に契約をしました。

もちろん他社からの売り込みもありましたが、他のサービスは引落しができた分だけ診療所に入金される収納代行サービスでしたので、引落しの可否に関わらず立替払いをしてもらえるMFT社のサービスを選択しました。

既に約1年半「医療費あと払い」サービスを利用しており、実際、残高不足等で引落しができない患者様もいらっしゃいますが、患者様へはMFT社が支払いの連絡等をしてくれるでとても助かっています。我々は医療の専門家ですが、医療費の回収に関しては専門ではないため、回収などの業務は専門家に任せ、我々は医療そのものに専念すべきだと考えています。

開業当初は10数名だった患者様も今は60名を超えた。患者様に身近で親しみやすい診療所として、今後も最良の医療を提供していくたいと思います。



三河人生クリニック様（愛知）

当クリニックは一昨年1月、愛知県豊橋市において訪問診療を中心とした医療機関として開業いたしました。開業当初よりMFT社の「医療費あと払い」サービスを導入しております。

以前、院長が勤務していたクリニックで医療費あと払いを導入しており、当クリニックでもMFT社の「医療費あと払い」サービスの導入を検討しました。導入費用も安く、使いやすいサービスである点から、契約を決めました。

導入前に、口座凍結された患者様の対応について懸念がありましたが、お支払いのお願いもMFT社がサポートしてくれるため、医療機関側の負担は軽減されています。印鑑相違など、口座情報等の不備がなければ、一旦はMFT社が立替払いを

してくれるので、医療機関にとっては大きなメリットであると考えています。

また、本来の業務に注力することができ、質の高い医療を提供することに集中できる環境を整えることができたので、MFT社の「医療費あと払い」サービスを導入してよかったです感じています。

「医療費あと払い」サービス導入当初の利用者数は4名でしたが、現在では約70名にまで増加しています。患者様への質の高い医療の提供に加え、医療スタッフが余計な手間をかけることなく本来の業務に集中できる環境を構築したいと考えている医療機関には是非MFT社の「医療費あと払い」サービスの導入を検討してほしいと思っています。

お問い合わせはこちらまで



株式会社メディカルファイナンステクノロジーズ

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-3 PMO平河町6階



03-3237-3039



医療費あと払い

検索

<https://mdcom.jp/>